



平成 29 年 1 月号



# 概況

最近の県内経済は、個人消費の一部に弱さがみられるものの持ち直し傾向は継続している。

まず個人消費関連では、百貨店・スーパー販売は9ヶ月ぶりのプラスとなった。自動車販売は、登録車、届出車合計で2ヶ月連続のプラスとなった。

住宅建設は、持家、貸家が大幅に増加し2ヶ月連続のプラスとなった。公共投資は、国が大きく減少したものの、市町村が大幅に増加し再びプラスとなった。

生産関連では、鉱工業生産指数（季節調整値）は前月比0.3%低下の111.3と再び低下した。28年県産リンゴ販売は、県外市場販売額が前年比10.1%の増加となった。八戸港の水揚げは、数量が前年同月比12.1%減、金額は微減にとどまった。

雇用情勢は、有効求人倍率が前月比0.2ポイント上昇の1.14倍と昭和38年の集計開始以来の過去最高値を更新した。

<b>個人消費</b>	11月の <b>百貨店・スーパー販売額</b> (速報ベース、店舗調整後)は前年同月比0.1%増と9ヶ月ぶりのプラスとなった。百貨店が同0.7%減、スーパーが同0.3%増となった。 11月の <b>自動車販売台数</b> は登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比6.4%増の4,646台と2ヶ月連続のプラスとなった。登録車が同13.9%増と3ヶ月連続のプラス、届出車は同2.0%減と再びマイナスとなった。
<b>住宅投資</b>	11月の <b>新設住宅着工戸数</b> は前年同月比32.4%増と2ヶ月連続のプラスとなった。持家が同23.3%増、貸家が同56.3%増、分譲住宅が同36.6%増となった。
<b>公共投資</b>	11月の <b>公共工事請負額</b> は、全体で前年同月比2.3%増の70億7,700万円と再びプラスとなった。国が同51.3%減となったものの、市町村は同85.2%増と大幅に増加し、県は同1.5%増となった。
<b>一次産業</b>	農林水産省の発表によると、 <b>28年県産米の相対取引価格</b> (28年11月)は「つがるロマン」が前年同月比11.5%上昇の1万3,376円、「まっしぐら」が同14.3%上昇の1万3,388円となった。 <b>28年県産リンゴ販売</b> は、11月の県外出荷量が前年同月比4.7%減、消費地市場価格が同17.3%上昇となり、県外市場販売額は同10.1%増となった。 11月の <b>八戸港水揚げ</b> は、数量が前年同月比12.1%減、金額は同0.1%減となった。
<b>生産活動</b>	10月の <b>鉱工業生産指数</b> (季節調整値)は、電気機械、食料品などが低下し、前月比0.3%低下の111.3と再び低下した。原指数では電子部品・デバイスが大幅に上昇し、前年同月比1.4%上昇の112.3と5ヶ月連続で前年同月を上回った。

# 一次産業

## 米

「つがるロマン」、「まっしぐら」とも前年同月比2桁上昇

農林水産省が発表した「平成28年産米の相対取引価格(平成28年11月)」によると、県産米の相対取引価格(玄米60kg当たり税込み価格)は「つがるロマン」が前年同月比11.5%上昇の1万3,376円、「まっしぐら」は同14.3%上昇の1万3,388円となった。

公表された100銘柄の平均価格は1万4,350円となり、前月比0.3%上昇、前年同月比8.5%上昇となった。価格が最も高かったのは、新潟「コシヒカリ(魚沼)」で2万589円であった。前年同月比で見ると、比較可能な90銘柄のうち85銘柄が上昇し、そのうち上昇幅が大きかったのは、徳島「こしひかり」(26.1%)、茨城「あきたこまち」(21.1%)、千葉「ふさおとめ」(19.6%)などであった。

### ●平成28年産米(東北・北海道主要銘柄)の相対取引価格の推移

(単位:円/玄米60kg税込、%)

産地	品種	28年9月	28年10月	28年11月	前月比	27年11月	前年同月比
青森	つがるロマン	13,311	13,312	13,376	0.5	11,992	11.5
	まっしぐら	12,988	13,172	13,388	1.6	11,715	14.3
岩手	ひとめぼれ	14,071	13,852	13,944	0.7	12,855	8.5
宮城	ひとめぼれ	13,849	14,016	13,984	-0.2	13,168	6.2
秋田	あきたこまち	14,151	14,184	13,218	-6.8	12,918	2.3
山形	つや姫	18,121	18,001	17,969	-0.2	17,972	0.0
北海道	ななつぼし	14,200	14,114	14,059	-0.4	13,178	6.7
北海道	ゆめぴりか	17,136	15,239	16,546	8.6	16,469	0.5
全銘柄平均価格		14,342	14,307	14,350	0.3	13,223	8.5

相対取引価格は、出荷業者と卸売業者等との間で数量と価格が決定された主食用の相対取引契約の価格(運賃、包装代、消費税相当額を含む1等米の価格)を加重平均したものである。

資料出所:農林水産省「米穀の取引に関する報告」

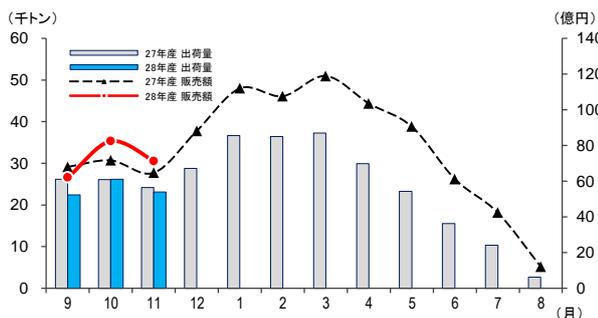
## りんご

28年産、県外市場販売額、前年比10.1%増

28年県産りんご販売、11月の県外出荷量は前年同月比4.7%減の2万3,073トンとなった。これは前3ヶ年の11月平均出荷量を3.4%上回る水準である。価格面をみると、産地価格は前年同月比22.4%上昇、前3ヶ年比較では26.8%上昇の251円/kgとなった。一方、消費地市場価格は「ふじ」が前年同月比19.7%上昇の364円/kg、「つがる」が同25.1%低下の265円/kg、合計では同17.3%上昇、前3ヶ年比較で19.4%上昇の339円/kgとなった。この結果、県外市場販売額は前年同月比10.1%増、前3ヶ年比較で18.2%上昇の71億1,500万円となった。

平成28年産県産りんごの消費地市場価格は、食味が良好なことに加え、他県産りんごの入荷量が少なく、価格は高値で推移した。

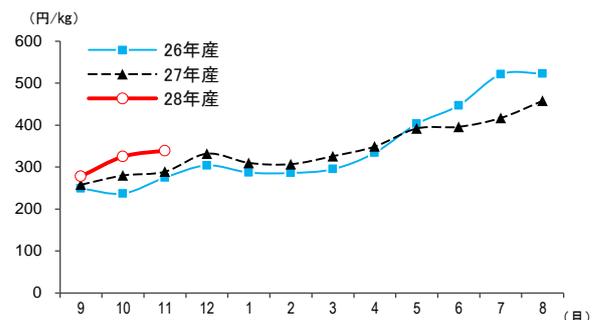
### ●りんご販売 県外市場販売動向



資料出所:県りんご果樹課

(注)出荷量:生食用(県外市場、輸出、小口他)  
販売額:小口、加工向けを除く販売額

### ●消費地市場価格の推移(全種平均)



資料出所:県りんご果樹課

# 一次産業

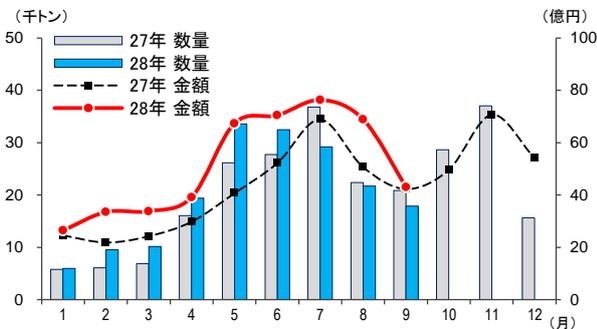
## 海面漁業

9月の海面漁業、数量14.2%減、金額1.6%増

9月の本県海面漁業は、漁獲数量が前年同月比14.2%減の1万7,892トン、漁獲金額が同1.6%増の42億9,734万円となった。これは前年同月に比べ、サバ、スルメイカ(近海・生、船凍)等の漁獲数量が減少したものの、ホタテガイ(新貝)、スルメイカ(近海・生)等の漁獲金額が、品薄による高値相場などから増加したことによる。

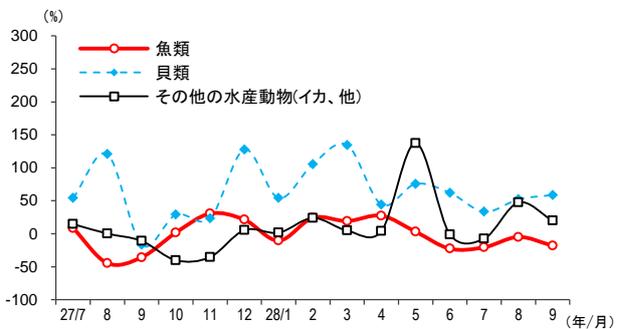
魚種別にみると、「魚類」は、イワシは増加したもののサバの大幅減少がみられ、数量が前年同月比0.5%増の1万1,134トン、金額は同18.0%減の14億7,864万円となった。「貝類」はホタテガイ(新貝、成貝)の水揚げが大幅に増加し、数量が同42.7%増の2,333トン、金額は同58.9%増の5億8,438万円となった。「その他の水産動物」は、スルメイカ(近海・生、船凍)が大幅に減少し、数量が同37.7%減の4,327トン、金額は、品薄による高値相場から同19.9%増の21億5,115万円となった。

### ● 海面漁業 漁獲数量と金額



資料出所: 青森県農林水産部

### ● 魚種別漁獲金額 (前年同月比増減率)



資料出所: 青森県農林水産部

## 八戸港水揚げ

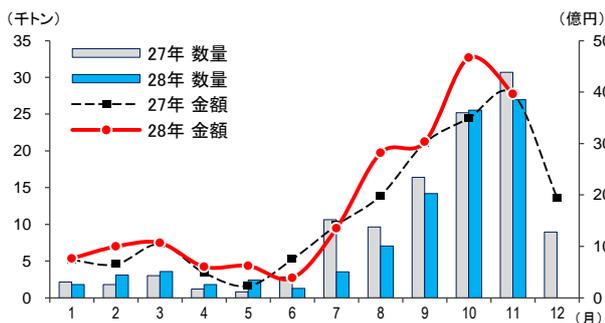
11月水揚げ、数量12.1%減、金額0.1%減

11月の八戸港水揚げは、数量が前年同月比12.1%減の2万6,979トン、金額は同0.1%減の39億6,105万円と、数量は1割強減、金額は微減にとどまった。

イカ釣り漁は、数量が前年同月比51.9%減の1,316トン、金額は同11.1%増の12億4,124万円と、数量は大幅に減少したものの、金額は増加した。近海生スルメイカ漁、船凍スルメイカ漁ともに、数量は前年を大幅に下回ったものの、品薄による高値相場から金額は増加となった。

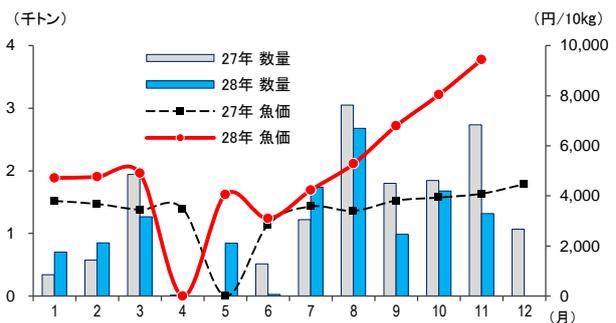
大中型旋網漁は、三陸沖のサバ漁が主体だったが、数量が前年同月比4.0%減の2万3,861トン、金額は同2.1%増の18億220万円となった。機船底引き網漁は、中型船のスルメイカ漁が主体だったが、シケや不漁が多く、数量が前年同月比49.7%減の718トン、金額は、同24.9%減の3億3,560万円とふるわなかった。

### ● 八戸港水揚げ高



資料出所: 八戸市水産事務所

### ● イカの水揚げ数量と魚価



資料出所: 八戸市水産事務所 (注) 平成27年5月、平成28年4月は水揚げ実績なし

# 二次産業

## 鉱工業生産

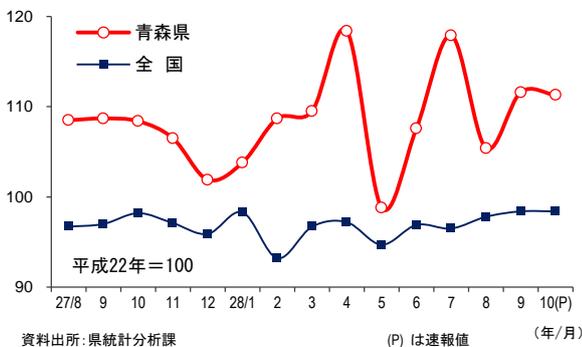
前月比 0.3%低下、再び低下

10月の鉱工業生産指数(季節調整済速報値、平成22年=100)は前月比0.3%低下の111.3と再び低下した。

主要6業種をみると、パルプ・紙が前月比7.5%、業務用機械が同6.9%、電子部品・デバイスが同2.7%、鉄鋼が同1.6%それぞれ上昇したものの、電気機械が同8.2%、食料品が同0.2%それぞれ低下した。

原指数で前年同月と比較すると、鉄鋼、パルプ・紙、業務用機械、電気機械、食料品がそれぞれ低下したものの、電子部品・デバイスが大幅に上昇し、前年同月比1.4%上昇の112.3と5ヶ月連続で前年同月を上回った。

### ● 鉱工業生産指数



### ● 業種別生産指数 (平成28年10月)

業種 ( )内は一万分比ウェート	季節調整済指数		原指数	
	平成22年=100	前月比 (%)	平成22年=100	前年同月比 (%)
鉱工業 (10,000.0)	111.3	△ 0.3	112.3	1.4
食料品 (2,410.0)	107.1	△ 0.2	113.2	△ 3.7
鉄鋼 (1,200.9)	103.5	1.6	101.9	△ 17.0
電子部品・デバイス (1,048.2)	174.0	2.7	184.5	24.2
業務用機械 (1,005.1)	98.6	6.9	99.5	△ 7.9
パルプ・紙 (722.3)	86.3	7.5	97.3	△ 8.3
電気機械 (429.2)	93.9	△ 8.2	99.6	△ 7.7

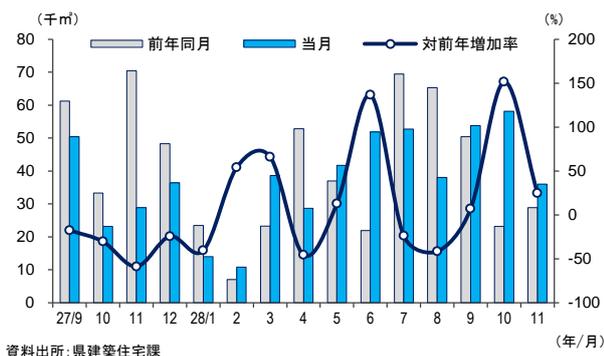
資料出所: 県統計分析課

## 設備投資

前年同月比 24.6%増加、3ヶ月連続増加

11月の建築物着工床面積(民間非居住用)は、前年同月比24.6%増の3万6,001㎡と3ヶ月連続で増加した。用途別着工床面積をみると、製造業・鉱業・建設業用が同46.9%減の4,338㎡と減少したものの、医療、福祉用が同約20.5倍の1,109㎡、農林水産業用が同約5倍の5,819㎡、運輸・通信業用が同126.8%増の1,143㎡、その他サービス業用が同25.0%増の7,913㎡、教育、学習支援業用が同10.0%増の6,741㎡、卸・小売業用が同6.5%増の4,240㎡と大半が増加した。

### ● 建築物着工床面積(民間非居住用)



### ● 用途別着工床面積

用途別	28年11月 (㎡)	27年11月 (㎡)	前年同月比 (%)
農林水産業用	5,819	1,163	400.3
製造業・鉱業・建設業用	4,338	8,169	△ 46.9
卸・小売業用	4,240	3,981	6.5
運輸・通信業用	1,143	504	126.8
教育、学習支援業用	6,741	6,127	10.0
医療、福祉用	1,109	54	1953.7
その他サービス業用	7,913	6,332	25.0

資料出所: 県建築住宅課

# 二次産業

## 公共工事

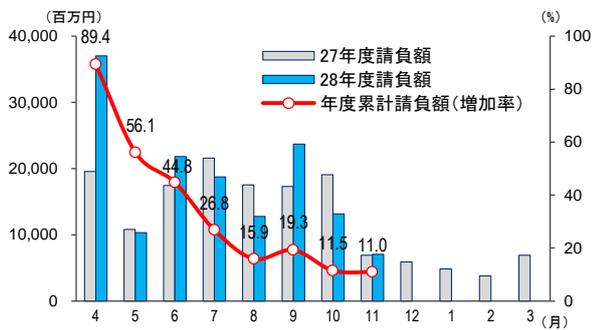
前年同月比 2.3%増、再びプラス

11月の東日本建設業保証（株）の保証取扱いによる公共工事請負額は、前年同月比 2.3%増の 70 億 7,700 万円となり、再びプラスとなった。

当月の請負額は、国が、国土交通省で大幅に減少し、同 51.3%減の 10 億 7,100 万円となった。県は、県土整備部が減少したものの、農林水産部が大幅に増加し、同 1.5%増の 24 億 2,100 万円となった。市町村は、同 85.2%増の 33 億 1,900 万円となった。

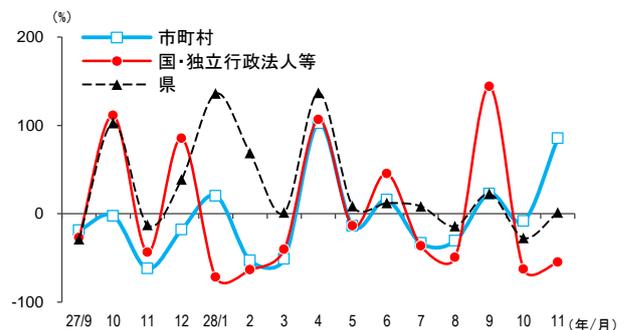
当月は、国が大きく減少したものの市町村の大幅な増加が全体を押し上げた。

### ● 公共工事請負額



資料出所: 東日本建設業保証(株)

### ● 発注主体別・月別請負額の推移(前年同月比増加率)



資料出所: 東日本建設業保証(株)

## 住宅着工

前年同月比 32.4%増、2ヶ月連続のプラス

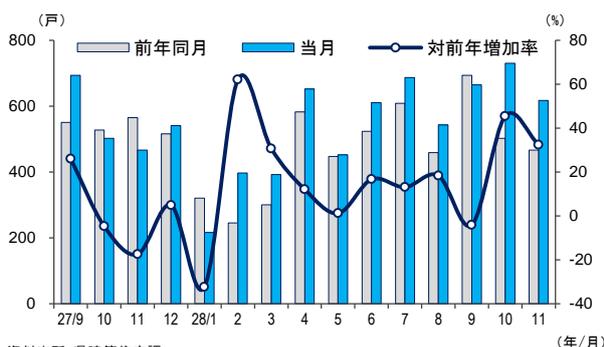
11月の県内新設住宅着工戸数は、前年同月比 32.4%増の 617 戸と 2ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同 23.3%増、貸家が同 56.3%増、分譲住宅が同 36.6%増となった。

地域別にみると、全体では、十和田市とつがる市で減少したものの、青森市、弘前市、八戸市、黒石市、五所川原市、三沢市、むつ市、平川市、郡部で増加した。

持家は、八戸市、十和田市で減少したものの、青森市、弘前市、平川市、三沢市などで増加した。貸家は、十和田市、つがる市などで減少したものの、著しく増加した青森市をはじめ、弘前市、八戸市、五所川原市などで増加した。

当月は、持家、貸家が大幅に増加して全体を押し上げ、前年実績を大幅に上回った。

### ● 新設住宅着工戸数



資料出所: 県建築住宅課

### ● 利用関係別戸数

(単位: 戸, %)

	28年 11月	27年 11月	前年 同月比
持家	333	270	23.3
貸家	225	144	56.3
給与住宅	3	11	△ 72.7
分譲住宅	56	41	36.6
総戸数	617	466	32.4

資料出所: 県建築住宅課

# 三次産業

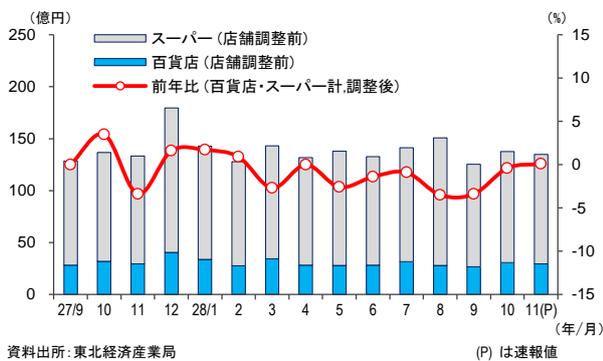
## 百貨店・スーパー販売

前年同月比 0.1%増、9ヶ月ぶりのプラス

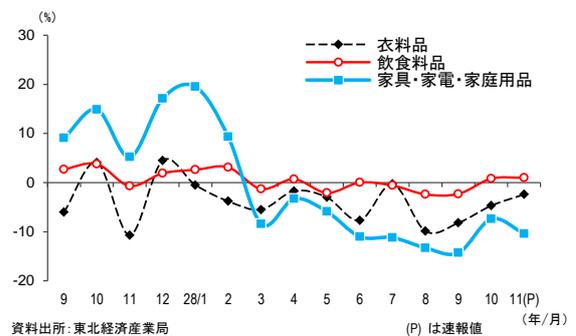
11月の県内百貨店・スーパー販売額(速報ベース、店舗調整後)は、前年同月比 0.1%増と9ヶ月ぶりのプラスとなった。業態別では百貨店が同 0.7%減、スーパーが同 0.3%増となった。

品目別では、衣料品が同 2.4%減、ウエートの高い飲食料品が同 1.0%増、家具・家電・家庭用品が同 10.4%減となった。衣料品は、気温の低下や初雪の影響により冬物商品に動きがみられたものの、やや低調だった。紳士服がコート、スーツが堅調、婦人服は伸び悩んだ。飲食料品は、前年を幾分上回った。家具・家電・家庭用品は、家具が、新築需要が盛り上がり欠け、低価格化志向がみられた。家電製品は、寒冷地仕様のエアコンや4K対応テレビに動きがみられた。家庭用品は引き続き低調だった。

### ● 百貨店・スーパー販売動向



### ● 品目別売上高 (店舗調整済、増加率)



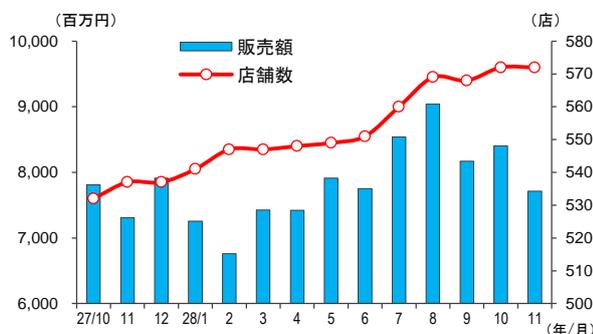
## 各種小売業態販売額

コンビニエンスストア販売額、前年同月比 5.6%増

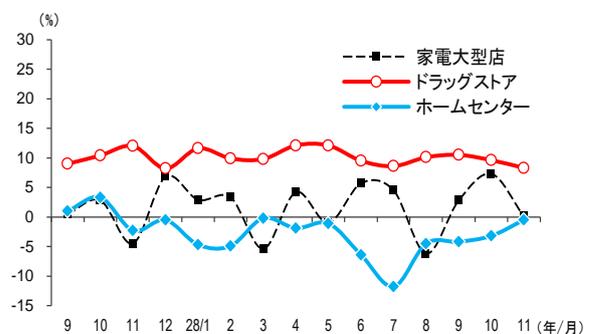
11月のコンビニエンスストア販売額(確報値、全店ベース)は、前年同月比 5.6%増の 77 億 1,600 万円となった。店舗数は、前年同月比 6.5%増の 572 店となった。

また、各種小売業態販売動向(全店ベース、増加率)をみると、家電大型専門店は前年同月比 0.1%増、ドラッグストアは同 8.3%増、ホームセンターは同 0.5%減となった。

### ● コンビニエンスストアの販売動向と店舗数



### ● 各種小売業態販売動向(全店ベース、増加率)



# 三次産業

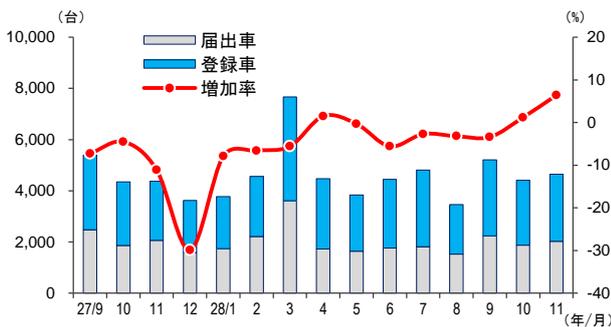
## 自動車販売

前年同月比 6.4%増、2ヶ月連続のプラス

11月の自動車販売台数は、登録車、届出車(軽自動車)合計で前年同月比 6.4%増の 4,646 台と 2ヶ月連続のプラスとなった。内訳別にみると、登録車は、普通乗用車が同 25.7%増、小型乗用車が同 16.0%増、貨物車が同 5.2%増となり、登録車合計では同 13.9%増の 2,620 台と 3ヶ月連続のプラスとなった。届出車は貨物車が同 0.8%増となったものの、乗用車が同 3.2%減となり、届出車合計では同 2.0%減の 2,026 台と再びマイナスとなった。

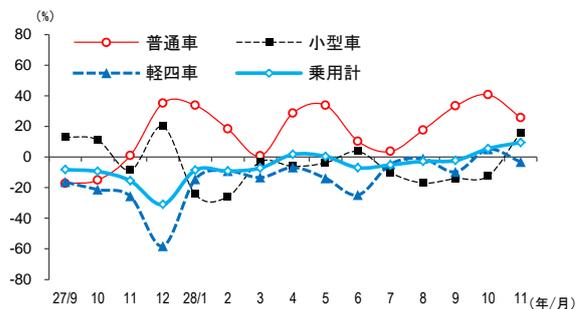
乗用車の登録・届出合計販売台数は、同 9.5%増の 3,549 台と 2ヶ月連続のプラスとなった。

### 自動車販売動向



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

### 乗用車販売動向 (増加率)



資料出所: 日本自動車販売協会連合会青森県支部

## 観光動向

前年同月比 入込数 5.6%減、宿泊者数 1.4%減

11月の県内の観光動向は、県内 34 施設の入込数が前年同月比 5.6%減の 64 万 3,604 人となった。施設別入込数は、八甲田丸が同 22.7%増の 4,793 人、弘前市立観光館が同 9.4%増の 3 万 2,825 人、石ヶ戸休憩所が同 1.9%増の 2 万 7,395 人、一方、白神山地ビジターセンターは同 55.3%減の 1,294 人、八食センターは同 19.8%減の 20 万 7,032 人、浅虫水族館は同 17.7%減の 1 万 4,508 人、アスパムは同 8.4%減の 6 万 1,130 人などとなった。

また県内 53 施設 (6 月以前は 54 施設) の宿泊者数は、前年同月比 1.4%減の 11 万 6,288 人となった。八戸市 (19 施設) が同 8.0%増の 3 万 8,926 人、一方、むつ市 (6 施設) は、同 18.3%減の 9,728 人、青森市 (12 施設) は、同 5.4%減の 2 万 6,606 人、弘前市 (17 施設) は、同 1.9%減の 4 万 1,028 人などとなった。

### 県内 34 施設入込数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

### 県内 53 施設宿泊者数



資料出所: 県観光国際戦略局観光企画課

# 物価・雇用・金融

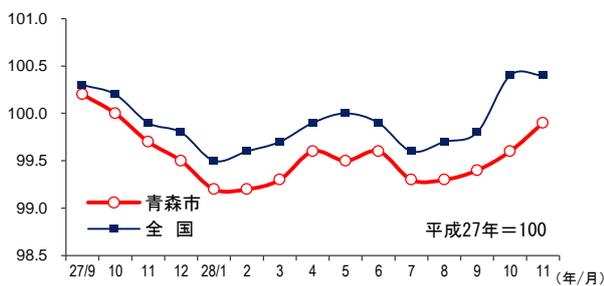
## 消費者物価指数

前月比 0.3%上昇、前年同月比 0.2%上昇の 99.9

11月の青森市の消費者物価指数(平成27年=100)は前月比0.3%上昇、前年同月比0.2%上昇の99.9となった。主要費目別に前月と比べると、「食料」が生鮮魚介などの値上がりにより0.9%、「家具・家事用品」が家庭用耐久財などの値上がりにより2.8%、「光熱・水道」が灯油などの値上がりにより0.5%上昇した。前年同月との比較では、「食料」(4.0%)、「教育」(1.6%)、「教養娯楽」(1.5%)などが上昇した一方、「光熱・水道」(△5.7%)と「交通・通信」(△2.6%)などが下落した。

なお「生鮮食品を除く総合指数」は99.5となり、前月比横ばい、前年同月比では0.1%下落した。

### ● 消費者物価指数



資料出所: 県統計分析課

### ● 費目別指数の動き(平成28年11月)

	指数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
総合指数	99.9	0.3	0.2
食料	103.6	0.9	4.0
住居	100.1	△0.1	△0.1
光熱・水道	90.2	0.5	△5.7
家具・家事用品	101.4	2.8	△1.2
被服及び履物	102.6	0.0	△1.5
保健医療	100.2	△0.8	△0.1
交通・通信	97.0	△0.1	△2.6
教育	102.0	0.0	1.6
教養娯楽	101.7	△0.6	1.5
諸雑費	100.6	△0.2	0.6

資料出所: 県統計分析課

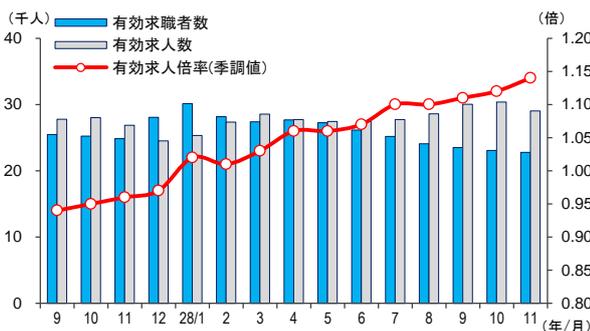
## 雇用動向

有効求人倍率、過去最高の1.14倍、11ヶ月連続1倍超え

11月の求人・求職動向は、有効求人数が前年同月比8.0%増の2万9,024人、有効求職者数は同8.2%減の2万2,794人となった。新規求人の動きをみると、常用求人数が前年同月比8.1%増、臨時・季節求人数が同8.5%増、パート求人数が同9.2%増となり、全数では同8.6%増の1万193人となった。主要産業別の新規求人動向を前年同月比でみると、建設業、製造業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売・小売業、金融・保険業、宿泊業、飲食サービス業、教育、学習支援業、サービス業など、ほとんどの産業で増加した。

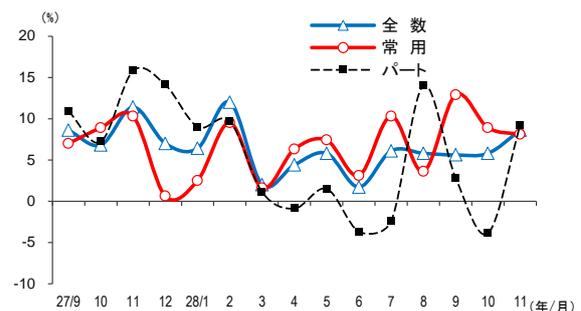
県内の雇用状況は、有効求人倍率が、前月比0.2ポイント上昇の1.14倍となり、1963年の集計開始以来の最高値を更新した。11ヶ月連続の1倍超えであり県内の雇用環境は改善が続いている。

### ● 有効求人倍率



資料出所: 青森労働局

### ● 新規求人数の増加率



資料出所: 青森労働局

# 物 価 ・ 雇 用 ・ 金 融

## 企業倒産

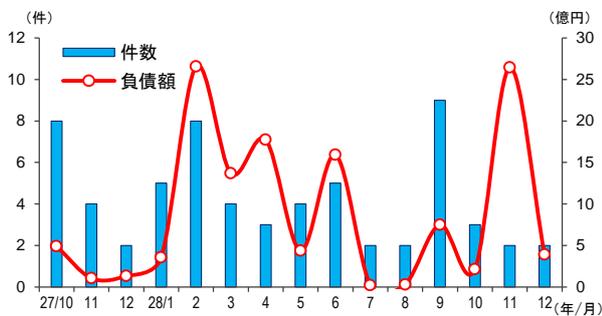
前年同月比、倒産件数横ばい、負債総額 2 億 5,700 万円増

12月の県内企業倒産は、件数が前年同月比横ばいの2件、負債総額は同2億5,700万円増の3億8,900万円となった。前月比では件数が横ばい、負債総額は22億5,400万円減となった。業種別では、建設業、製造業が各1件となった。地域別では、八戸市、南津軽郡で各1件の発生となった。原因別では、既往のシワ寄せ、販売不振が各1件となった。

県内の企業倒産件数は、引き続き一桁台と小康状態が続いている。負債総額は、前年同月比で約3倍になったものの、今年最大の大型倒産が1件あった前月比では大幅な減少となった。なお、当月の従業員被害者は3名であり、1月からの年間累計で469名となった。

また、平成28年県内企業倒産の年間集計は、企業倒産件数が前年比3件減の49件、負債総額は同53億3,300万円増の122億2,700万円となった。

### ● 企業倒産状況



資料出所: 東京商工リサーチ

(注) 負債総額1千万円以上

### ● 業種別・原因別件数 (平成28年12月)

業 種	件 数	原 因	件 数
一次産業・鉱業		放漫経営	
建設業	1	過小資本	
製造業	1	他社倒産の余波	
卸売業		既往のシワ寄せ	1
小売業		信用低下	
金融・保険業		販売不振	1
不動産業		売掛金回収難	
運輸業		在庫状況悪化	
情報通信業		設備投資過大	
サービス業 他		その他	
合 計	2	合 計	2

資料出所: 東京商工リサーチ (負債総額1千万円以上)

## 金融動向

10月末の貸出約定金利、総合で1.316%

10月末の県内金融機関(銀行・信用金庫・信用組合)の預金・貸出金残高(速報値)は、実質預金が前年同月比1.2%増の4兆9,914億円、貸出金は同3.4%増の2兆9,015億円となった。預金、貸出ともに増加し、42ヶ月連続のプラスとなった。

10月の県内金融機関の貸出約定平均金利(銀行・信用金庫の加重平均)は、月末水準で長期金利が1.283%、短期金利が2.039%、総合で1.316%となった。前月比で長期金利が0.011ポイント、短期金利は0.021ポイントそれぞれ低下し、総合では0.009ポイント低下した。このところ、長期金利、短期金利ともに低下が続いている。

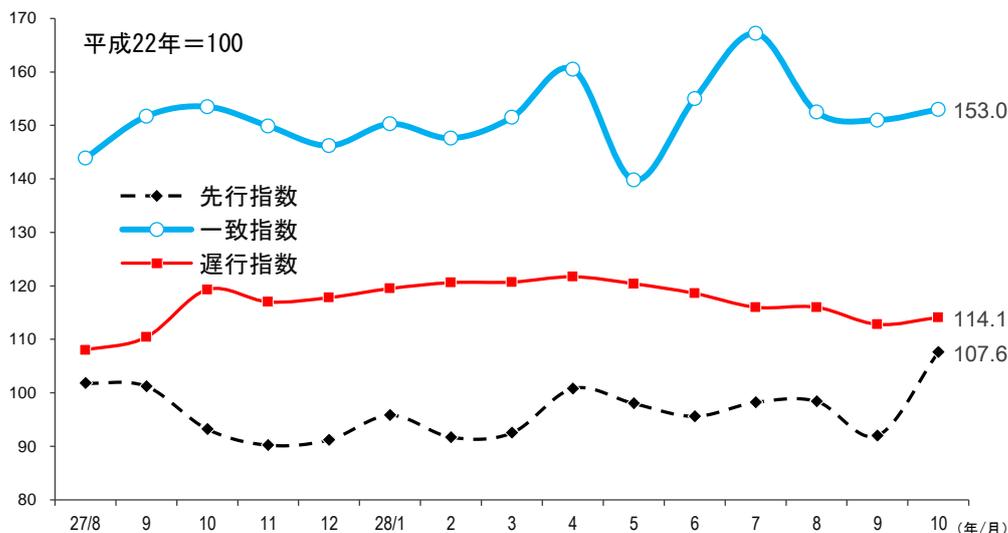
### ● 貸出約定金利の前月比推移

	総 合	(%ポイント)	
		長 期	短 期
27年			
7-9	▲ 0.012	▲ 0.014	▲ 0.025
10-12	▲ 0.026	▲ 0.029	▲ 0.039
28年			
1-3	▲ 0.041	▲ 0.033	▲ 0.155
4-6	▲ 0.057	▲ 0.057	0.225
7-9	▲ 0.023	▲ 0.025	▲ 0.093
28年			
7	▲ 0.012	▲ 0.012	▲ 0.031
8	▲ 0.005	▲ 0.006	▲ 0.002
9	▲ 0.006	▲ 0.007	▲ 0.060
10	▲ 0.009	▲ 0.011	▲ 0.021
10月末水準(%)	1.316%	1.283%	2.039%

資料出所: 日本銀行青森支店

# 青森県景気動向指数

## ● 青森県景気動向指数（CI）の推移



資料出所：県統計分析課

(注)平成28年1月分から採用系列見直し

## ● 一致指数 採用系列の寄与度

上段：寄与度がプラスを○、マイナスを●で表示  
下段：寄与度

採用系列名	28年 5月	6月	7月	8月	9月	10月
1. 百貨店・スーパー販売額(既存店)	● △ 1.34	○ 0.52	○ 0.22	● △ 1.42	● △ 0.01	○ 1.44
2. 旅行取扱高	● △ 3.31	○ 2.30	○ 1.80	○ 0.46	● △ 2.33	● △ 0.75
3. 鉱工業生産指数	● △ 5.88	○ 3.88	○ 4.50	● △ 5.60	○ 2.64	● △ 0.17
4. 投資財生産指数	● △ 4.96	○ 5.48	● △ 0.58	● △ 1.92	○ 0.60	● △ 2.19
5. 有効求人倍率(全数)	● △ 1.72	● △ 0.12	○ 3.32	● △ 1.80	● △ 0.07	● △ 0.05
6. 輸入通関実績(八戸港)	● △ 1.14	● △ 0.05	○ 1.36	○ 0.24	● △ 1.87	○ 2.43
7. 所定外労働時間指数(全産業)	● △ 2.32	○ 3.12	○ 1.34	● △ 4.39	● △ 0.46	○ 1.16

資料出所：県統計分析課

※景気動向指数(CI: Composite Index)とは

- 前月と比較した採用系列の変化量を合成し、基準年度を100として指数化したもので、景気に敏感な指標の量的な動きを合成した指標である。CIには次の3指数がある。

先行指数……景気に先行して動くことから景気の動きの予測に利用

一致指数……景気とほぼ一致して動くことから景気の現状把握に利用

遅行指数……景気に遅れて動くことから事後的な確認に利用

- CIは景気変動の大きさ(景気の山の高さや谷の深さ)やテンポ(景気の拡張や後退の勢い)を測定する。CIが上昇している時が景気の拡張期(好況)であり、低下している時が景気の後退期(不況)である。

# 国内景気

## 概況

国内景気は、一部に改善の遅れもみられるが、緩やかな回復基調が継続。個人消費は持ち直しの動きがみられる。設備投資は持ち直しの動きに足踏みがみられる。輸出は持ち直しの動きがみられる。生産は持ち直している。企業収益は高い水準だが、改善に足踏みがみられる。企業の業況判断は緩やかに改善している。雇用情勢は改善。消費者物価は横ばい。国内企業物価は緩やかに上昇。

## 百貨店・スーパーの動向（既存店ベース）

**—前年同月比 0.3%減、4ヶ月連続のマイナス—**  
11月の百貨店・スーパー販売額は前年同月比 0.3%減と4ヶ月連続のマイナスとなった。業態別にみると、百貨店が同 2.7%減、スーパーは同 1.1%増となった。商品別にみると、衣料品が同 2.6%減、飲食品は同 1.2%増、その他商品は同 1.9%減となった。

## 住宅建設

**—前年同月比 6.7%増、5ヶ月連続のプラス—**  
11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比 6.7%増の 8万 5,051 戸と5ヶ月連続のプラスとなった。利用関係別では、持家が同 2.7%増と10ヶ月連続の増加、貸家が同 15.3%増と13ヶ月連続の増加、分譲住宅が同 1.8%減と3ヶ月ぶりの減少となった。

## 企業倒産

**—倒産件数減少、負債総額大幅増加—**  
11月の企業倒産は、件数が前年同月比 2.5%減の 693 件、負債総額は同 319.7%増の 5,944 億 8,400 万円。倒産件数は3ヶ月連続の減少、負債総額は2ヶ月連続の増加。件数が1990年の633件以来、26年振りに700件を下回る低水準。負債総額は、製造業で負債5,000億円の戦後最大となる倒産の発生が影響した。

## 為替動向

**—12月末終値 117 円 10 銭—**  
12月の東京外国為替市場は前月末から続落 114 円台でスタート。上旬は日米の株高傾向等を背景に 113 円台後半から 114 円台前半の狭い範囲で推移。中旬は米国の金利先高感の強まりから円を売る動きが広がり、118 円台まで低下。後半も、好調な米国経済指標や金利先高観を背景に 117 円台を中心とした推移が続いた。月末終値は 117 円 10 銭。

## 鉱工業生産指数

### —前月比 1.5%上昇の 99.9—

11月の鉱工業生産指数は前月比 1.5%上昇の 99.9(季節調整値)となった。はん用・生産用・業務用機械、輸送機械、電気機械等が上昇し、窯業・土石製品、プラスチック製品、パルプ・紙・紙加工品などが低下した。12月は、輸送機械、電子部品・デバイス、化学などの上昇により前月比 2.0%上昇を予測している。

## 新車販売（除く軽自動車）

### —前年同月比 13.9%増、4ヶ月連続のプラス—

11月の国内新車販売は前年同月比 13.9%増の 27万 3,042 台と4ヶ月連続のプラスとなった。乗用車が同 16.2%増、貨物車は同 0.8%増となった。乗用車は普通乗用車が同 15.4%増と8ヶ月連続のプラス、小型乗用車は同 17.0%増と7ヶ月ぶりのプラスとなった。

## 完全失業率

### —前月比 0.1 ポイント上昇の 3.1%—

11月の完全失業率は前月比 0.1 ポイント上昇の 3.1%となった。完全失業者数は前年同月比 12 万人減の 197 万人となり、78ヶ月連続で減少した。求職理由別にみると、勤め先や事業の都合が前年同月比 6 万人減の 29 万人、自己都合が同 5 万人減の 85 万人などとなった。

## 消費者物価指数

### —前月比横ばいの 100.4—

11月の全国消費者物価指数(2015年=100)は前月比横ばい、前年同月比 0.5%上昇の 100.4 となった。前月に比べ、被服及び履物、光熱・水道などが上昇した一方、食料、教養娯楽などが下落した。生鮮食品を除く総合指数は、前月比横ばい、前年同月比 0.4%下落の 99.8 となった。

## 国際収支

### —経常収支、29ヶ月連続で黒字—

11月の経常収支額は前年同月比 3,095 億円増(28.0%増)の 1兆 4,155 億円と29ヶ月連続で黒字となった。「貿易収支」が黒字に転化したことが寄与した。経常収支の内訳は、貿易・サービス収支が 3,872 億円の黒字、第一次所得収支が 1兆 2,032 億円の黒字、第二次所得収支が 1,749 億円の赤字だった。

# 今月の統計

## 青森県の平成28年産水稻収穫量

**青**森県の平成28年産水稻作付面積(子実用)は4万2,600haで前年産2.1%減(900ha減)となった。

平均作況指数は104で、作柄表示地帯別にみると、青森地帯と津軽地帯が103、南部・下北地帯が104と、3地区とも平年を上回る収穫量となった。28年産水稻は、出穂期以降、概ね気温・日照時間が平年を上回って経過し、登熟(開花、受精から成熟期までの子実の肥大、充実)は「やや良」だった。

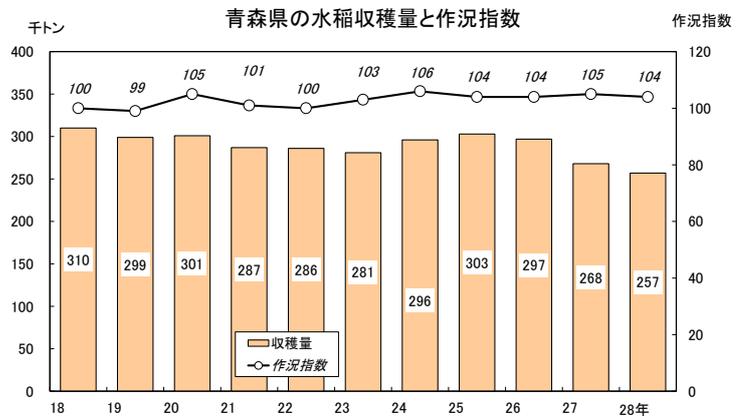
以上の結果、青森県の平成28年産水稻収穫量(子実用)は前年産比4.0%減(10,700トン減)の25万7,300トンとなった。

**本**県の平成28年産水稻の10アール当たり収量は604kgで前年を12kg下回った。

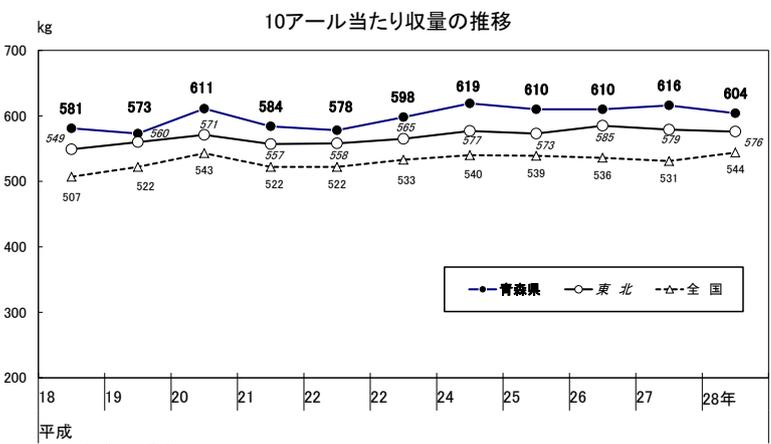
作柄表示地帯別にみると、平年収量に比べ青森地帯が14kg増の585kg、津軽地帯が15kg増の624kg、南部・下北地帯が同23kg増の564kgとなった。

本県の10アール当たり収量はグラフが示す通り、全国平均、東北平均を上回って推移している。28年産は、全国平均の544kg、東北平均の576kgを大きく上回り、長野県の624kg、山形県の608kgに次いで全国3位となった。

10アール当たり収量を市町村別にみると、つがる市が661kgで前年に引き続きトップとなった。次いで五所川原市(653kg)、鱒ヶ沢町(634kg)、鶴田町(626kg)などと続いた。津軽地帯の市町村が上位を独占しており、それ以外では青森地帯の青森市(591kg)が9位に顔を出している。



資料出所: 農林水産省



資料出所: 農林水産省

### 平成28年産水稻 10アール当たり収量

区分	収量(kg)
(地帯別)	
青森地帯	585
津軽地帯	624
南部・下北地帯	564
(市町村別順位)	
1 つがる市	661
2 五所川原市	653
3 鱒ヶ沢町	634
4 鶴田町	626
4 板柳町	617
6 中泊町	617
7 藤崎町	604
8 平川市	593
9 青森市	591
10 蓬田村	586

資料出所: 東北農政局 青森県拠点

# 県内・国内トピックス 12月

## 県内

### 1日 八戸三社大祭、ユネスコ無形文化遺産登録決定

国連教育科学文化機関(ユネスコ)の政府間委員会は、「八戸三社大祭の山車行事」や「京都祇園祭の山鉾行事」など18府県33件の祭りで構成する「山・鉾・屋台行事」を無形文化遺産へ登録することを正式に決定した。

### 2日 平成28年産水稻の10a当たり収量(単収)、全国3位

農林水産省によると、本県の平成28年産水稻収量は前年産比1万700トン減の25万7,300トン、単収では604キロで、長野県、山形県に次ぐ全国3位となった。

### 7日 「十三湖産大和しじみ」、地理的表示保護制度(GI)登録

農林水産省の発表によると、地域の農林水産物や食品をブランドとして保護する地理的表示保護制度に、五所川原市、つがる市、中泊町を産地とする「十三湖産大和しじみ」を登録した。東北地方でGIに登録されるのは、青森市などの「あおもりカシス」に次いで2件目となる。

### 12日 平成29年産米生産目標、35市町村で削減

県は平成29年産米の市町村別生産目標を公表した。農林水産省より、前年産比2,583トン減(同1.1%減)の23万7,294トンを通知されたことを受け、35市町村で削減となった。増加したのは大鰐町、田舎館村、六ヶ所村の3町村、風間浦村と佐井村は横ばいとなった。

### 台湾からの冬季プログラムチャーター便運航

県は、平成29年1月18日から2月19日まで台湾桃園国際空港・青森空港間で、一定期間にまとまった本数が連続して往復するプログラムチャーター便の運航を発表した。スキーツアーを主目的とする本県初の冬季プログラムチャーター便であり、県内スキー場の他、近県を周遊するツアーに1,000人程度の参加が見込まれる。

### 14日 県、平川市、台湾の台中市、3者で友好交流協定を締結

県の発表によると、「青森県、平川市、台中市友好交流に関する協定」を締結した。今後、県、両市の間で観光、文化、経済等幅広い分野での交流が期待される。

## 国内

### 1日 平成27年7-9月期の設備投資額1.3%減

財務省が発表した平成27年7-9月期の法人企業統計によると、全産業(金融・保険業を除く)の設備投資額は前年同期比1.3%減の10兆3,521億円で、14四半期ぶりのマイナスとなった。

### 5日 消費者心理、2カ月連続の悪化

内閣府が発表した平成28年11月の消費動向調査によると、消費者の心理を示す消費者態度指数(季節調整値)は前月比1.4ポイント低下の40.9となり、2カ月連続で前月を下回った。

### 8日 街角景気、5カ月連続の改善

内閣府が発表した11月の景気ウォッチャー調査によると、景気の現況を表す現状判断指数(季節調整値)は前月を3.2ポイント上回る52.5となり、5カ月連続で改善した。

### 平成27年度GDP確報値、名目成長率2.8%

内閣府が発表した平成27年度の名目国内総生産(GDP)確報値は532兆円1,914億円で、名目成長率は2.8%となった。

### 14日 10月短観、業況判断指数プラス10

日銀が発表した平成28年12月の全国企業短期経済観測調査によると、大企業製造業の業況判断指数はプラス10となり、9月調査比4ポイント改善した。

### 15日 労働組合加入のパートタイム労働者、前年比10.3%増

厚生労働省が発表した平成28年労働組合基礎調査によると、労働組合に加入するパートタイム労働者数は前年比10.3%増(同10万6,000人増)の113万1,000人となり、労働組合員数に占める割合は11.4%で過去最高となった。

# 全国の主要経済指標

年次及び月	日銀券 発行高 (平均残高・億 円)	国内銀行勘定(月末)		国内銀行貸 出約定平均 金利 (年利%)	景気動向指 数(一致) 2010年=100	国内企業物 価指数 2010年=100	消費者物 価指数 2015年=100	鉱工業 生産指数 2010年=100	機械受注 (季調済) (億円)	公共工事 請負額 (億円)
		実質預金 (10億円)	貸出残高 (10億円)							
2011(H23)	792,805	598,668	425,858	1.452	-	101.5	96.3	97.2	88,961	
2012(H24)	809,455	613,690	433,823	1.364	-	100.6	96.2	97.8	88,134	128,456
2013(H25)	835,998	640,633	449,134	1.258	-	101.9	96.6	97.0	93,232	150,536
2014(H26)	866,132	660,844	461,147	1.180	-	105.1	99.2	99.0	96,920	165,257
2015(H27)	908,485	679,106	475,937	1.110	-	102.7	100.0	97.8	100,891	149,257
2015(H27) 9	913,980	676,940	470,471	1.125	112.5	102.1	100.3	97.0	8,384	15,225
10	917,792	673,540	468,785	1.125	113.6	101.4	100.2	98.2	8,918	14,020
11	924,879	679,175	471,254	1.121	112.8	101.3	99.9	97.1	8,050	10,480
12	955,628	679,106	475,937	1.110	111.5	100.9	99.8	95.9	8,130	11,811
2016(H28) 1	956,932	677,992	475,000	1.108	112.3	99.9	99.5	98.3	9,347	8,547
2	944,904	687,209	473,374	1.098	110.3	99.6	99.6	93.2	8,487	10,211
3	951,906	704,814	480,044	1.076	111.1	99.5	99.7	96.7	8,951	23,359
4	956,074	713,531	475,438	1.066	112.8	99.1	99.9	97.2	7,963	7,969
5	957,942	714,947	475,966	1.054	110.3	99.2	100.0	94.7	7,850	7,412
6	951,991	715,380	478,005	1.039	112.1	99.1	99.9	96.9	8,498	14,466
7	960,075	711,968	478,318	1.033	112.0	99.1	99.6	96.5	8,919	12,706
8	962,598	713,266	478,897	1.026	111.7	98.8	99.7	97.8	8,725	13,674
9	961,605	718,064	483,362	1.016	112.5	98.8	99.8	98.4	8,437	21,528
10	964,126	720,207	482,275	1.014	113.5	98.7	100.4	98.4	8,783	11,628
11	968,657			1.009	P 115.1	P 99.1	100.4	P 99.9	8,337	9,172
前月比%	0.5	0.3	-0.2	-0.005% <sup>*</sup> イント	1.6ポイント	0.4	0.0	1.5	-5.1	-21.1
前年同月比%	4.7	6.9	2.9	-0.112% <sup>*</sup> イント	-	-2.2	0.5	4.6	10.4	-12.5
資料出所	日本銀行				内閣府	日本銀行	総務省	経済産業省	内閣府	国土交通省

※鉱工業生産指数の前年同月比及び年次は原指数による

※機械受注は、船舶・電力を除く民需、前年同月比は原系列による

年次及び月	新設住宅 着工戸数 (戸)	新車登録 届出台数 (乗用車) (千台)	百貨店・ スーパー販 売額 (億円)	企業倒産		完 全 失業率 (季調済) (%)	国際収支 (経常) (億円)	東京 外為相場 (月中平均) (円/US\$)	日経平均 株価 (東証1部 225 銘柄)(円)	日経 商品指数 (月末42種) ('70年=100)
				件 数 (件)	負債総額 (億円)					
2011(H23)	834,117	3,525	195,933	12,734	35,929	4.6	104,013	79.76	8,455.35	165.195
2012(H24)	882,797	4,572	195,916	12,124	38,346	4.3	47,640	79.79	10,395.18	169.679
2013(H25)	980,025	4,562	197,774	10,855	27,823	4.0	39,317	97.71	16,291.31	188.334
2014(H26)	892,261	4,699	201,973	9,731	18,741	3.6	26,458	105.79	17,450.77	183.036
2015(H27)	909,299	4,216	200,491	8,812	21,124	3.4	P 166,413	121.09	19,033.71	160.852
2015(H27) 9	77,872	400	15,114	673	2,709	3.4	14,521	120.22	17,388.15	166.020
10	77,153	315	16,072	742	1,062	3.1	14,018	120.06	19,083.10	165.098
11	79,697	314	16,490	711	1,417	3.3	11,059	122.54	19,747.47	163.272
12	75,452	308	20,925	699	3,854	3.3	9,401	121.84	19,033.71	160.852
2016(H28) 1	67,815	329	16,913	675	1,269	3.2	5,901	118.25	17,518.30	155.948
2	72,831	382	14,886	723	1,635	3.3	23,874	115.02	16,026.76	154.942
3	75,744	532	16,463	746	1,759	3.2	29,862	113.07	16,758.67	156.095
4	82,398	269	15,456	695	1,033	3.2	18,313	109.88	16,666.05	158.194
5	78,728	276	15,978	671	1,159	3.2	17,827	109.15	17,234.98	158.665
6	85,953	344	15,675	763	1,082	3.1	9,815	105.49	15,575.92	156.704
7	85,208	348	17,210	712	1,240	3.0	19,620	103.90	16,569.27	157.572
8	82,242	279	15,541	726	1,260	3.1	20,030	101.27	16,887.40	156.636
9	85,622	397	14,705	649	851	3.0	18,780	102.04	16,449.84	156.713
10	87,707	315	15,966	683	1,112	3.0	P 17,199	103.82	17,425.02	158.586
11	85,051	342	P 16,477	693	5,945	3.1	P 14,155	108.18	18,308.48	164.413
前月比%	-3.0	8.6	0.6	1.5	434.4	0.1% <sup>*</sup> イント	-	4.2	5.1	3.7
前年同月比%	6.7	8.8	-0.3	-2.5	319.7	-0.2% <sup>*</sup> イント	28.0	-11.7	-7.3	0.7
資料出所	国土交通省	自販協連合会	経済産業省	東京商工リサーチ		総務省	財務省	日本銀行	日経新聞社	

※百貨店・スーパー販売額(2015.7大型小売店販売額を名称変更)の前月比は季節調整済増減率、前年同月比は既存店ベース増減率

※企業倒産は負債額1千万円以上

※日経平均株価は年末、月末の終値ベース

# 青森県の主要経済指標・各種統計 1

年次及び月	人口 (推計)		日銀券発行(-) 還収 超額(億円)	県内金融機関		鉱工業 生産指数 (季調済) 2010年=100	公共工事請負額		企業倒産	
	(人)	社会動態(人) (転入-転出)		実質預金 (億円)	貸出残高 (億円)		(百万円)	うち県分 (百万円)	件数 (件)	負債総額 (百万円)
2011 (H23)	1,371,440	-3,465	693	47,408	26,781	95.8	182,648	54,547	73	34,830
2012 (H24)	1,361,053	-5,311	1,287	47,633	26,780	104.7	208,618	55,074	57	52,781
2013 (H25)	1,347,650	-5,924	1,762	48,252	27,298	106.4	197,238	60,716	53	11,199
2014 (H26)	1,333,729	-6,269	1,957	49,114	27,890	106.9	169,394	58,023	66	9,485
2015 (H27)	1,319,297	-6,205	2,749	49,540	28,849	107.9	151,727	58,460	52	6,894
2015 (H27) 9	1,307,723	-101	210	49,258	28,098	108.7	17,298	8,906	4	453
10	1,308,265	-28	296	49,320	28,072	108.4	19,106	7,222	8	491
11	1,307,463	-74	240	49,204	28,069	106.5	6,919	2,385	4	106
12	1,306,631	-128	763	49,762	28,402	101.9	5,892	2,673	2	132
2016 (H28) 1	1,305,721	-239	-186	49,309	28,253	103.8	4,867	1,928	5	356
2	1,304,593	-320	281	49,042	28,274	108.7	3,779	1,377	8	2,655
3	1,303,392	-5,274	271	49,540	28,849	109.5	6,905	3,692	4	1,369
4	1,297,378	502	298	49,937	28,291	118.4	37,048	12,688	3	1,773
5	1,297,165	-168	119	49,599	28,466	98.8	10,337	3,842	4	437
6	1,296,266	-162	332	50,133	28,545	107.6	21,814	8,455	5	1,592
7	1,295,463	-100	202	49,937	28,673	117.9	18,765	8,366	2	22
8	1,294,831	19	214	49,828	28,672	105.4	12,774	5,252	2	30
9	1,294,209	66	198	49,747	29,081	111.6	23,679	10,917	9	748
10	1,293,681	126	328	P 49,914	P 29,015	P 111.3	13,180	5,240	3	213
11	1,293,130	-116	287				7,077	2,421	2	2,643
12	1,292,212								2	389
前月比 %	-0.1	-	-	0.3	-0.2	-0.3	-46.3	-53.8	0.0	-85.3
前年同月比%	-1.1	-	-	1.2	3.4	1.4	2.3	1.5	0.0	194.7
資料出所	県統計分析課		日本銀行青森支店			県統計分析課	東日本建設業保証		東京商工リサーチ	

※人口の年は1月1日、月は各1日現在、社会動態は年・月中の計数

※日銀券の年次計数は年度累計

※実質預金は手形・小切手を除く、預貸金の年次計数は年度末残高

※鉱工業生産指数の年次計数および前年同月比は原指数による

※公共工事請負額の年次の欄は年度計数

※企業倒産は負債額1千万円以上

年次及び月	新車 登録台数 (台)	乗用車登 録届出 台数(台)	新設住宅着工戸数			新設住宅 床面積 (千平米)	消費者 物価指数 2015年=100 (青森市)	勤労者世帯 家計消費 支出額 (青森市)(円)	毎月勤労統計調査	
			総戸数 (戸)	うち持家 (戸)	うち貸家 (戸)				現金給与総額 (円)	総実労働時間 (時間)
2011 (H23)	26,512	38,137	4,890	3,051	1,581	518	97.0	287,873	254,469	154.8
2012 (H24)	33,496	49,397	5,578	3,286	1,844	582	96.2	274,133	253,142	155.0
2013 (H25)	31,442	49,982	6,461	4,193	1,958	632	96.5	267,928	257,302	154.4
2014 (H26)	31,736	52,046	5,469	3,387	1,721	575	99.8	259,815	254,237	155.1
2015 (H27)	30,680	44,577	5,686	3,336	1,820	586	100.0	255,240	P 251,066	P 154.6
2015 (H27) 9	2,913	4,244	693	392	249	71	100.2	224,094	214,820	155.1
10	2,486	3,283	502	301	135	53	100.0	264,004	215,638	157.1
11	2,301	3,240	466	270	144	45	99.7	262,354	224,348	156.0
12	2,049	2,746	541	235	251	47	99.5	284,982	405,190	154.5
2016 (H28) 1	2,033	3,087	216	99	85	20	99.2	257,619	229,417	143.5
2	2,339	3,616	397	128	107	38	99.2	231,427	219,094	151.1
3	4,052	6,056	392	212	135	39	99.3	269,992	226,325	155.8
4	2,737	3,638	652	401	204	66	99.6	254,111	221,038	156.3
5	2,204	3,055	452	316	106	50	99.5	290,367	216,672	144.0
6	2,685	3,473	610	394	180	67	99.6	224,963	329,119	157.8
7	2,992	3,848	687	381	281	69	99.3	229,876	257,122	155.7
8	1,939	2,690	543	363	155	58	99.3	260,830	229,871	148.4
9	2,972	4,146	664	376	241	66	99.4	237,847	215,324	151.5
10	2,525	3,465	730	347	334	70	99.6	282,665	216,521	154.1
11	2,620	3,549	617	333	225	60	99.9	320,791		
前月比 %	3.8	2.4	-15.5	-4.0	-32.6	-13.8	0.3	13.5	0.5	1.7
前年同月比%	13.9	9.5	32.4	23.3	56.3	32.8	0.2	22.3	0.4	-1.9
資料出所	自販協連合会青森県支部		県建築住宅課			県統計分析課	総務省	県統計分析課		

※毎月勤労統計調査は事業所規模5人以上を対象

## 青森県の主要経済指標・各種統計 2

年次及び月	百貨店・スーパー 販売額 (百万円)	コンビニ 販売額 (百万円)	家電大型専 門店販売額 (百万円)	ドラッグ ストア 販売額 (百万円)	ホームセ ンター販 売額 (百万円)	りんご			漁業 (八戸港水揚高)	
						出荷量 (トン)	市場価格 (円/Kg)	産地価格 (円/Kg)	数量 (トン)	金額 (百万円)
2011 (H23)	175,736	-	-	-	-	215,428	364	214	121,511	21,044
2012 (H24)	181,246	-	-	-	-	274,892	263	164	112,395	18,670
2013 (H25)	179,920	-	-	-	-	255,696	317	191	97,591	19,672
2014 (H26)	177,668	-	28,532	40,073	54,090	296,117	319	180	120,530	22,969
2015 (H27)	172,465	-	26,335	43,523	54,193	298,255	329	209	113,359	19,699
2015 (H27) 9	12,845	7,615	1,940	3,584	4,125	26,201	258	156	16,410	3,010
10	13,663	7,810	1,990	3,759	4,497	26,121	280	247	25,200	3,494
11	13,344	7,308	2,026	3,683	4,524	24,205	289	205	30,676	3,966
12	17,960	7,913	2,914	3,940	5,426	28,792	332	188	8,958	1,947
2016 (H28) 1	14,284	7,257	2,616	3,827	3,713	36,682	310	190	1,819	764
2	12,798	6,759	1,868	3,497	2,893	36,392	307	198	3,118	997
3	14,327	7,428	2,562	3,686	3,850	37,231	326	201	3,575	1,067
4	13,197	7,421	1,828	3,869	4,855	29,937	349	267	1,813	602
5	13,799	7,914	1,916	3,972	5,193	23,268	392	-	2,387	622
6	13,258	7,751	1,878	4,090	4,247	15,551	396	-	1,299	384
7	14,132	8,542	2,534	4,175	4,592	10,282	417	-	3,523	1,350
8	15,068	9,040	2,358	4,422	4,664	2,639	458	-	7,034	2,815
9	12,546	8,171	1,995	3,962	3,951	22,433	278	190	14,199	3,030
10	13,758	8,406	2,136	4,120	4,351	26,137	325	245	25,531	4,668
11 P	13,499	P 7,716	P 2,028	P 3,990	P 4,501	23,073	339	251	26,979	3,961
前月比 %	-	-8.2	-5.1	-3.2	3.4	-11.7	4.3	2.4	5.7	-15.1
前年同月比%	0.1	5.6	0.1	8.3	-0.5	-4.7	17.3	22.4	-12.1	-0.1
資料出所	経済産業省				県りんご果樹課			八戸市水産事務所		

※百貨店・スーパー販売額の前年同月比は既存店ベース増減率

※りんご年次欄はりんご年度の計数

年次及び月	有効求人 倍率(倍)	新規求人 倍率(倍)	雇用保険		貿易 (青森港)		貿易 (八戸港)		青森県景気 ウォッチャー調査 (現状判断 DI)	あおぎん BSI
			受給人員 (人)	受給金額 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)		
2011 (H23)	0.50	0.80	-	14,439	9,178	29,937	111,720	103,081	-	-
2012 (H24)	0.64	0.96	-	13,070	6,785	29,059	107,146	122,288	-	-
2013 (H25)	0.78	1.14	-	12,291	7,651	35,866	122,070	141,664	-	-
2014 (H26)	0.81	1.16	-	11,408	7,733	34,824	132,609	177,830	-	-
2015 (H27)	0.95	1.34	-	10,654	5,913	25,041	129,394	192,285	-	-
2015 (H27) 9	0.94	1.30	7,020	814	400	1,117	8,953	31,322	-	-
10	0.95	1.29	6,288	689	476	2,095	12,160	11,871	49.3	} 12.0
11	0.96	1.31	5,984	607	241	2,558	12,884	16,806	-	
12	0.97	1.35	6,654	716	326	2,551	4,391	14,637	-	
2016 (H28) 1	1.02	1.57	10,348	1,598	351	1,516	13,934	10,284	48.5	} 5.1
2	1.01	1.37	8,307	1,096	475	1,052	9,239	12,054	-	
3	1.03	1.36	6,673	873	374	1,787	10,032	8,588	-	} -4.8
4	1.06	1.49	5,960	692	299	944	11,210	10,705	45.8	
5	1.06	1.49	7,048	830	472	889	9,692	8,893	-	
6	1.07	1.47	6,729	826	354	1,002	11,929	9,743	-	} -4.8
7	1.10	1.52	6,591	711	291	757	10,010	14,739	48.3	
8	1.10	1.43	7,441	854	475	1,475	10,052	9,863	-	
9	1.11	1.41	6,143	696	386	1,042	5,155	11,471	-	} -4.8
10	1.12	1.54	5,554	587	291	513	13,673	27,196	43.2	
11	1.14	1.64	5,463	616	442	1,591	8,293	11,151	-	
前月比 %	0.02ポイント	0.10ポイント	-1.6	4.9	51.9	210.1	-39.3	-59.0	-5.1ポイント	0.0
前年同月比%	0.18ポイント	0.33ポイント	-8.7	1.4	83.1	-37.8	-35.6	-33.9	-	-
資料出所	青森労働局			函館税関、青森支署・八戸支署			県統計分析課		青森銀行	

※雇用保険の年次の値は年度計数

青森県の主要経済指標・各種統計 3

☆県内主要都市・地区各種指標

年次及び月	観光施設入 込客数(人)	宿泊者数 (人)	青森空港乗 降客数 (定期便) (人)	パスポート 発行件数 (件)	三市の宿泊者数 (人)			地区 BSI		
					青森市 (12施設)	弘前市 (17施設)	八戸市 (19施設)	青森	津軽	県南
2011 (H23)	10,484,558	1,184,887	815,565	16,435	301,871	329,493	446,488	-	-	-
2012 (H24)	10,852,850	1,248,715	819,941	18,765	322,945	334,981	496,548	-	-	-
2013 (H25)	10,408,710	1,616,712	848,951	14,968	402,275	483,615	505,059	-	-	-
2014 (H26)	9,878,186	1,498,169	903,389	13,560	374,463	487,827	505,045	-	-	-
2015 (H27)	9,987,004	1,508,616	981,175	13,301	373,938	518,399	473,134	-	-	-
2015 (H27) 9	1,022,417	140,163	96,801	1,036	35,898	48,991	40,596	15.0	12.9	8.4
10	903,788	152,918	101,649	1,016	41,693	53,826	42,835			
11	681,553	123,152	84,529	1,266	28,112	41,835	36,051			
12	528,779	110,862	69,759	1,045	24,593	35,453	40,135			
2016 (H28) 1	468,359	102,158	69,081	1,319	25,684	31,678	35,026	1.3	14.8	1.3
2	471,690	107,184	71,039	1,056	26,148	37,109	34,564			
3	571,984	109,271	84,293	1,431	24,735	37,107	38,127	-3.4	-7.0	-4.8
4	812,847	119,087	80,070	1,050	28,009	47,277	35,340			
5	1,053,834	127,734	87,259	1,104	32,009	44,131	38,291	-10.6	4.8	-6.3
6	902,370	134,567	90,257	1,172	34,781	47,229	39,886			
7	998,356	140,092	98,750	1,152	34,090	48,287	42,935	-10.6	4.8	-6.3
8	1,471,223	171,831	112,073	2,023	44,735	63,837	48,865			
9	957,213	137,835	101,989	1,161	35,624	47,723	41,995	-10.6	4.8	-6.3
10	969,341	156,238	103,494	1,113	41,564	54,909	45,442			
11	643,604	116,288	89,895	1,085	26,606	41,028	38,926	-10.6	4.8	-6.3
前月(期)比%	-33.6	-25.6	-13.1	-2.5	-36.0	-25.3	-14.3			
前年同月(期)比%	-5.6	-5.6	6.3	-14.3	-5.4	-1.9	8.0	-	-	-
資料出所	県観光企画課		空港管理事務所	県統計分析課	県観光企画課			青森銀行		

※観光施設入込客数は県内34施設合計、宿泊者数は県内53施設(2016.7以降)合計

年次及び月	推計人口 (人)			新車(登録車)販売台数(台) (大型特殊車除く)			新設住宅着工戸数 (戸)		
	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市	青森市	弘前市	八戸市
2011 (H23)	299,250	183,378	237,327	6,650	2,928	5,856	1,134	612	1,247
2012 (H24)	297,618	182,487	236,434	8,346	3,917	7,221	1,260	868	1,440
2013 (H25)	295,145	181,057	235,585	7,740	3,612	6,467	1,665	822	1,457
2014 (H26)	292,769	179,582	233,951	7,669	3,704	6,564	1,445	761	1,197
2015 (H27)	290,251	178,098	232,634	7,424	3,598	6,101	1,378	871	1,395
2015 (H27) 10	287,622	177,549	231,379	609	260	507	107	74	96
11	287,450	177,503	231,304	516	276	509	78	56	122
12	287,269	177,447	231,208	483	260	431	110	108	117
2016 (H28) 1	287,160	177,383	231,098	496	214	415	40	48	66
2	286,952	177,222	231,040	547	258	454	119	136	78
3	286,626	177,015	230,917	1,136	518	671	105	42	143
4	284,815	175,739	230,070	726	287	598	206	67	175
5	285,536	176,308	229,994	523	238	461	103	60	92
6	285,356	176,196	229,811	687	287	592	169	115	111
7	285,106	176,105	229,809	802	315	623	177	136	133
8	284,978	176,154	229,805	461	227	431	116	74	145
9	284,936	176,025	229,661	693	340	621	157	85	159
10	284,754	175,900	229,527	571	313	565	275	100	109
11	284,649	175,942	229,466	561	321	580	146	109	133
12	284,441	175,843	229,361						
前月(期)比%	-0.1	-0.1	-0.0	-1.8	2.6	2.7	-46.9	9.0	22.0
前年同月(期)比%	-1.0	-0.9	-0.8	8.7	16.3	13.9	87.2	94.6	9.0
資料出所	県統計分析課			自販協連合会青森県支部			県建築住宅課		